評価項目及び評価基準表

	評価項目	評価の視点
1	実績及び経験	・事業者として関連業務 [*] に従事した実績があり、 業務の執行に必要なスキルやノウハウ、専門的 知見等が期待できるか。
2	業務体制	・業務の執行に必要かつ十分な人員(適正な人員数)が割り当てられているか。 ・統括責任者及び業務担当者に、関連業務*に従事した実績があり、その知見により効果的な業務が期待できるか。
3	基本プランの素案	・大会スローガンやコンセプトを元に基本プランの素案が提示されているか。 ・愛知・名古屋2026大会の特徴を良く理解し、アジア各国に開催意義を発信することが期待できるか。
4	実施プランの検討方法	・実施プランの各計画等について、適切な検討方法が示されているか。 ・実施プランに盛り込むべき各項目について、必要な内容を良く理解しているか。
5	その他提案	・本業務の実施に当たり、仕様書に定める内容以外に、技術提案者の発想・創意工夫・ノウハウ・ネットワークを活用して独自に提案できる事項(より効果的な調査方法や内容の質を定めるための工夫等)は優れているか。
6	業務の効率化	・提案された方策によって業務が効率化され、経 費の節減等が期待できるか。

※ 関連業務とは過去 15 年以内(2009 年4月1日以降)に日本国内外で開催された 国際的なスポーツ大会の開会式及び閉会式に関連する制作実施運営を指す。

なお、国際的なスポーツ大会とは、アジア競技大会、アジアパラ競技大会、オリンピック、パラリンピック、FIFA ワールドカップ、世界陸上競技選手権大会、各大陸別総合競技大会、もしくはこれらと同規模と考えられる大会である。